

(アピール)

市民と野党の共闘を発展させて都知事選をたたかい、
鳥越俊太郎さんを必ず勝利させ、東京を変え、日本を変えよう

2016年7月14日

平和・民主・革新の日本をめざす全国の会（全国革新懇）

代表世話人会

全国注目の東京都知事選が7月14日、告示されました（31日投票）。鳥越俊太郎さんが立候補し、市民と野党の共闘の体制でたたかわれます。都民を無視した自民・公明の都政を終わらせ、みんなに都政を取り戻す選挙です。また首都・東京からアベ政治を許さない声をあげ、憲法を守り、政治を変えてゆく歴史的な選挙でもあります。

鳥越さんは、「住んでよし、働いてよし、環境によし、の東京を実現する」をキャッチフレーズに、①納税者の立場に立った都政運営②医療・介護の充実、子どもの貧困や待機児童の解消をはじめ都民の暮らしの優先③人権・平和・憲法を守る東京を—など訴えています。またジャーナリストとして権力の横暴とたたかい、戦争法反対や辺野古新基地建設反対の運動に積極的に参加してきました。そして「全国革新懇ニュース」にも登場するなど革新懇運動にもさまざまな形で協力してこられました。歴史的選挙をたたかうにふさわしい候補者であると、私たちは確信します。

石原・猪瀬・舛添と続いた都政は、憲法を踏みにじり、大型開発中心・くらし破壊・教育への介入・「政治とカネ」の問題など都民に犠牲を押し付けるものでした。鳥越さんが勝利すれば、都民が主人公の希望ある都政への扉が開かれます。

いま日本の政治の舞台では、自公など改憲勢力が衆参両院で議席の3分の2を占めるという、かつてない危険な事態が生まれています。しかし戦争法に反対し、立憲主義の回復を求める巨大な国民運動を土台に、市民と野党の共闘が生まれ、先の参議院選挙でも大きな成果をおさめました。ここに憲法を守り、希望ある未来を切り拓く道があります。首都・東京での知事選が市民と野党の共闘でたたかうことができるのは画期的です。この点で、大義のために立候補を取り下げられた宇都宮健児さんの決断にこころからの敬意を表するものです。鳥越勝利は、この市民と野党の共闘のうねりをいっそう大きく強くして、政治は変えられるという希望を全国にひろげ、新しい政治を実現していくことにつながります。

全国革新懇は、首都・東京で必ず勝利するため、全国のみなさんの力を結集することを心から訴えます。

- 東京のお知り合いに鳥越俊太郎さんへの支持を広げて下さい。
- 東京都知事選勝利へ募金にご協力ください。

振込先 中央労働金庫池袋支店 1156073 名義：東京革新懇